

令和 4 年度 前期始業式の話

船引小学校長 安生昌弘

2 年生から 6 年生の皆さん、今日から令和 4 年度の前期、最初の 1 年間の半分が始まります。新しい友達や先生方と出会った人たちもいますよね。楽しみです。何かが新しく始まるということはとてもワクワクするものです。先週、学校の周りの木々を見たらスズメやヒヨドリがたくさん来て、にぎやかにさえずっていました。春は、冬の間にじっと耐えていた、いろいろな命が動き出し輝き出す季節です。だから、一層わたしたちは、ワクワクするのです。がんばるぞという気持ちになりやすいのです。その気持ちが萎^{しぼ}んでしまわないうちに、前期の目標を立てましょう。船引小学校では「や」「か」「た」、「やさしく」「かしく」「たくましく」という 3 つの目標でがんばっていますので、この「や」「か」「た」を心に置いて自分の目標を立てることが大切です。

みんなが自分の目標を立てるときには、担任の先生と相談しながら立ててください。それは、自分に合った目標を持てた人が、すばらしい自分に近づくことができるからです。辛いことがあっても頑張ることができます。自分に合った目標を立てるコツは、難し過ぎないけれど、簡単過ぎない目標を考えることです。少し頑張れば、できそうな目標。長く続けられそうな目標。そんな目標を見つけられるといいですね。「目標」という名前のエネルギーを、自分の心に入れられる、やる気の溢(あふ)れる春にしてほしいと思います。先生方はみんなで話し合って、先週、「礼儀正しく、何でも本気で頑張る子どもたちを育てよう。」と先生方の目標を立てました。みんなもなるべく早く目標を立ててください。



これは4月6日の前期始業式の話の内容です。